

校報 ふれあい

第288号
R3. 7. 20発行
発行者
雲南市立田井小学校
校長 井上 孝弘

1 学期を終了しました ～よい夏休みに！～

一人一人が進級し、はなさん、愛純さんが最高学年となりました。そして、たけるさんとそうろうさんを迎えた本校の1学期が終了しました。まだまだコロナ禍ではありますが、子ども達は、校報「ふれあい」でも紹介してきたように、様々な学習や経験をとおして、また一つたくましく成長したように感じます。また、学期末には、記録的な豪雨災害によって2日間休校しなければいけないほどのダメージを受けました。田井地区への被害も大きいようで1日も早い復旧を願うばかりです。今回の災害に限らず、子ども達のみならず教職員においても大きな怪我や病気をすることなく今学期を終えることができました。これも、保護者の皆様をはじめ地域の皆様の大きな支えがあったからこそです。保護者の方々・地域の皆様のご理解とご支援に感謝申し上げます。ありがとうございました。

終業式を終え、子ども達は37日間の夏休みに入ります。夏休み前に学校や家庭で確認した「令和3年度 夏休みのしおり」のとおり、「生活リズム、めあて、健康・安全」に心がけ、「素敵な夏休み」を過ごすとともに、気持ちよく「2学期をスタート」できるようにしてほしいと思います。「夏休みのしおり」については、本号にも掲載しております。地域の方にも確認いただき、子ども達に声がけしていただければ、よりよい夏休みを過ごすことが出来ると思います。よろしく申し上げます。

全国表彰～河川功労者表彰～



この度、公益財団法人日本河川協会より

平成17年から宍道湖流入河川調査に参加し、学習のまとめとしてポスターやパンフレットを作り掲示したほか、学習発表会にて川の大切さについて発信するとともに、鮎やウナギの稚魚の放流も行うなど河川環境教育、河川環境の保全に貢献された。

といった功績が認められ、「令和3年河川功労者表彰」を受けました。

河川功労者表彰は、河川分野における表彰制度として、昭和24年に始まり、治水・利水・環境等の観点から広く社会に対して功績のあった4,037の個人や団体をこれまでに表彰してきており、今回は、全国で105の個人や団体が受賞され、本校もその一つに入りました。

いただいた賞状と副賞を代表して2人の6年生に渡しました。その際、「継続すること」と「繋ぐこと」、そして、「ふるさと田井の自然を守ること」の大切さについて、子ども達と再確認しました。



4本柱「外国語教育の充実」

「吉田中校区で大切にしたい4本柱」の一つは、「外国語教育の充実」であると6月号でお伝えしました。

その取組については、5・6年生が週2時間学習する「外国語科」と、3・4年生が週1時間学習する「外国語活動」が中心になりますが、1・2年生は、学期に1回程度の「国際交流活動」で、外国の様子や遊び、言葉などに親しむ学習を行っています。

《国際交流活動》

1学期は、6月23日(水)に市役所からデレク・ライマン国際交流員に訪問いただき行いました。



ライマンさんの出身地であるアメリカ合衆国オハイオ州の様子について写真を見ながら教えてもらったり、「4 Square (フォー スクエア)」というアメリカのボールゲームと一緒にしたりすることができました。

《外国語科》

5・6年生は、7月8日(木)に「外国語科」の研究授業を行いました。

A L Tクリスタル先生の急なお休みもありましたが、多くの先生たちに見られながら、『学びたい教科について(英語で)たずねたり答えたりしよう。』をめあてに、

「What do you want to study?」

「I want to study ○○.」といった会話を先生たちと緊張しながらも楽しく繰り返す学習を見ることができました。また、導入から終末まで、なるべく日本語を使わないで英語に親しもうとする姿も見られました。



授業公開日

7月2日(金)は、今年度2回目の授業公開日でした。



《授業公開》

1・2年生:1年生は「ひきざん」、2年生は「水のかさ」についての学習を進めることができました。



3・4年生:3年生は「あまりあるわり算」、4年生は「小数のしくみ」について学習を進めることができました。



低・中学年ともに算数の「わり」の様子を公開することができました。



5・6年生:メディアとの上手な付き合い方について考えることができました。

ひまわり:ゲームとのよりよい付き合い方について考えたり、「わり算」の学習を進めたりすることができました。



たんぼぼ:「水のかさ」についての学習を進めることができました。

《救急法講習会》

授業公開の後、音楽発表(後述)をはさんで、奥出雲消防署石飛さんのご指導を受け、救急法講習会を行いました。保護者の皆様、教職員のみならず5・6年生も「やる気」をもって講習を受けることができました。

実演を交えながら「心臓マッサージは自信をもって続ける」ことや「AEDは機械が指示を



出してくれるので、それに従えば大丈夫」といったことを学ぶことができました。

4本柱「合唱」の取組

《発表》

授業公開日に合わせて、校内音楽発表会を行いました。コロナ禍の影響で発表としては、1ヶ月先送りする形になりましたが、多くの保護者の皆様の前で発表できたこと本当にうれしく思いました。



いつもはマスクを着けたままの練習ですが、本番はマウスシールド着用となりました。それによって歌声がより素敵になったのはもちろんですが、隠れていた口の表情が加わることで、目の表情も体の表情もより鮮明になり、子ども達の「やる気」や思いがより伝わってきました。

田井小の伝統である「合唱」に自信をもって取り組めたことを通して、今回の曲『プライド』のように「胸をはって生きること」ができる田井っ子にまた一つ成長できたと思います。



のように「胸をはって生きること」ができる田井っ子にまた一つ成長できたと思います。

《鑑賞》

吉田小学校と吉田中学校の音楽発表の様子をDVD等で送っていただき、7月6



日(火)の3校時に全校で鑑賞しました。子ども達は、吉田中学校の吹奏楽の格好いい演奏や合唱のきれいなハーモニーに聴き入っていました。そのあと、吉田小学校の息の合った「Make you happy」の合奏や「believe」のすてきな歌声を一生懸命に聴いていました。子ども達は、それぞれに吉田小学校や吉田中学校の演奏に思いをもち、それをメッセージカードにしてそれぞれの学校に伝えることができました。

学校支援ボランティア

この1ヶ月の間も多くの地域の方に学校に来ていただき、子ども達の学習活動を支えてもらいました。ありがとうございました。

《草取り・草刈り》

6月23日(水)には、7名の方で、学級園の周りの草取りと体育館下の法面の草刈りをさせていただきました。子ども達は一緒に作業をすることはありませんでしたが、お世話になる地域の方に明るい声であいさつをする姿を見せてくれました。



《笹巻づくり》

6月24日(木)には、4名の方のご指導のもと、1・2年生が笹巻づくりを体験することができました。その前日にも、笹巻用の笹をとるために深野神社まで地域の方と出かけました。1・2年生3名の笹巻づくりの経験の有無は様々であったようですが、丁寧に指導を受けながら作り上げ、おいしくいただくことができました。



有無は様々であったようですが、丁寧に指導を受けながら作り上げ、おいしくいただくことができました。

《ラベンダートーチ作り》

7月9日(金)には、6名の方のご指導のもと、1・2年とたんぼぼ学級がラベンダートーチ作りを体験することが出来ました。細かい作業なので、少し難しいかなと思いましたが、サポートのおかげで上手にでき大満足の子ども達でした。ラベンダーのいい香りに包まれて癒しの時間にもなりました。



今後の主な行事予定(～9/30)

- <7月>
21日(水) PTAプール開放日
26日(月) 家庭訪問 PTAプール開放日
28・29日(水・木) PTAプール開放日
<8月>
2・3日(月・火) PTAプール開放日
10日(火)～16日(月) 学校閉庁日
22日(日) PTA環境整備作業
27日(金) 始業式 30日(月) 給食開始
<9月>
17日(金) 授業公開日 人権・同和教育研修会
19日(日) うんなん家庭の日
30日(木) 修学旅行結団式・交流会

令和3年度 夏 休 みの し お り

雲南市立田井小学校

夏休みのめあて

1. 元気よく気持ちのよいあいさつをしよう。
2. 進んで学習したり体をきたえたりしよう。
3. メディアと上手につきあい、きそく正しい生活をしよう
4. 家族の一員として進んで手伝いをしよう。

☆生活について（生活のリズムを守ろう）

- 朝9時30分までは家にいて、学習や手伝いをしよう。
（「夏休みの子どもの居場所」に参加する日はその予定に合わせましょう。）
- 夕方は6時までに家に帰ろう。
- 元気のよいあいさつをしよう。
- 出かける時は、家の人に「行き先・用事・帰る時刻」を知らせよう。
- 川遊びは、子どもだけではしません。家の人といっしょに行こう。
- あぶない遊びはやめましょう。（花火は大人の人といっしょにしよう）
- 友達の家にはとまりません。
- ケアポートや交流センターなどの公共施設では、人のめいわくになることはやめよう。
- テレビやゲームの時間が長ならないよう注意しましょう。（家の人と時間を決めよう）
- 買い食いや食べ歩き、おごり合いはしません。（必要のないお金は、持ち歩きません）
- 校区外へ子どもだけで行ってはいけません。

<雲南市小中学校共通のきまり>

- 遊技場（ゲームセンター、ゲームコーナー、カラオケボックスなど）へは児童だけでは行きません。
※ 本校では、ゲームセンターは、大人と一緒にでも行かないきまりになっています。
- 用事がないのに大型商業施設には、児童だけで入りません。
- 小学生は夕方6時までに帰宅します。

☆学習のめあて（めあてを決めてがんばろう）

- 宿題はきちんと計画的に行おう。
- 学習のめあてを決めて、すすんで勉強をしよう。

☆健康・安全（一番大切な命を守ろう）

- 交通ルールを守ろう。
 - ・ 整備された自転車で、乗る場所を考えて乗ろう。
 - ・ 急なとび出しはやめよう。
 - ・ 自転車に乗るときの「くらしのしおり」のきまり（下記）を守ろう。
 - ◇ 1, 2年生は、家のまわりで家の人目の届く範囲で乗りましょう。
 - ◇ 自転車に乗るときは必ずヘルメットを着用します。
- **危ないところ** 国道314号、校区外、トンネル、発電所上の坂、旧ガソリンスタンドの後ろの道、上山への坂
- 見知らぬ人のさそいや電話には、絶対のりません。
 - ・ 危険だと感じた時は、大声で助けを呼び、すぐ逃げよう。（いか・の・お・すし）
 - ・ 近くの家やSOSの家に助けを求めよう。できるなら不審者の車のナンバーや持ちちょうなどを覚えてすぐにお家の人に話をし、警察や学校に連絡してもらおう。
- むし歯などの治療は、休み中にしよう。
- 校区内の危険箇所のプリントを見て、危険な所に近づかないよう気をつけよう。
- 新型コロナウイルス感染予防対策に努めながら生活しよう。

※ 保護者の皆さんへ

このしおりは、夏休みの生活のめやすとなるものです。
お子さんと話し合いの時間を持って計画を立て、楽しい夏休みが過ごせるよう願っています。